



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：鈴木 東雄 幹事：坂本 佳友 発行：会報・広報委員会

第 2960 例会 (39号) 2015 年 4 月 16 日 (木) 晴

会員卓話 SPEECH

「私の趣味」

(公益財団) 磐城済世会理事長

松村 耕三 会員



きょうは趣味の話をしていきます。私は昔からサッカーをやっていました。高校でサッカー部に入ってゴールキーパーをしました。一浪して入った福島県立医大で、その年にサッカー部ができました。初代の主将と私だけしか経験がなく、出ると負けが続きました。ただ1度だけ、北日本の医科歯科系が集まったリーグ戦で、私がほとんど点を与えず3位になりました。後にも先にも入賞したのは、その時だけでした。

昭和61年にいわき市に来てから病院内にサッカー部をつくりました。当時、市内には社会人リーグがあり3部リーグからスタートしました。3部、2部と優勝して1部に上がりました。1部は、さすがに強豪ぞろいで呉羽化学や東北電力、アルパインなどの企業チームには歯が立ちません。結局、チームは解散となりました。その後は、四十代以上の人で結成したいわき蹴友会に入って2年ほどプレーしました。五十代になったのを機に完全に選手はやめて見る、観衆に専念するようになりました。

話は変わりますが、松村の父が大変ワインが好きで、いろいろなワインを買って私に飲ませようとしています。私もワインのことを少しは勉強しました。そのうち、愛好者が集まりワインの会をつくりました。10名ほどの仲間が年に3回ワインパーティーを開きました。名前を「ドイツワイン文化協会」と名付け、ワシントンホテルを会場に毎回30本くらいワインをそろえて、みんなで試飲しました。20年ほど続きます

したが、最近では仲間が年を取って企画するだけの体力もなく自然消滅のような状態です。

それから「パリ＝ダカール・ラリー」には3回出場しました。最初は49歳の暮れにパリに行きました。私がキャプテンを務め、パイロット（運転手）とメカニックの3人で乗り込みました。元日の早朝、ベルサイユ宮殿前をスタート。スペインを通過して船でアフリカへ渡り、ゴールまで行くのですが、とても完走できるようなものじゃありません。一日800kmくらい走ります。睡眠時間がなくなるほど過酷なレースで、寝不足から必ずと言っていいほど事故になる。3回ともけがなどで途中リタイアしてしまいました。

さて最近では10年くらい前にビオラを弾き始めました。学生時代に弾いていたこともあり、久しぶりに楽器を手に取りました。すると、佐々木芳弘さんからお声が掛かり「我々がやっている弦楽四重奏団を聴きに来ないか」と誘われました。とてもレベルが高くて、ついて行けないと思ったのですが、毎週木曜日の夜、練習に参加して先輩方の教えを受けてきました。「フィドラー弦楽四重奏団」という40年続く、いわきで最も古い弦楽四重奏団です。オリジナルメンバーでビオラの方がお亡くなりになった後、私が務めさせてもらっています。

いわきは昔から弦楽より管楽の方が盛んで、そんな中で私も7年間、いわき交響楽団に籍を置いたのですが、なかなかオーケストラとして進歩しない。なぜかという基礎練習をやる暇がない。基礎練習をしっかりやらないと同じ方向を見て演奏ができません。そこでオーケストラをやめまして「いわき楽友協会」を立ち上げました。第1、第3水曜日の夜、アリオスで弦楽器の調音（弦）を指導しています。また、私自身がバイオリンを第2、第4水曜日に習っています。そして、木曜日がメインの「フィドラー弦楽四重奏団」の練習です。伝統のある合奏団なので非常に勉強になり、熱心に続けています。



2014～2015年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

LIGHT UP ROTARY

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

◆司会：坂本幹事

〔点鐘・ロータリーソング（奉仕の理想）・四つのテスト（浅倉哲也会員）〕

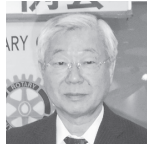


浅倉哲也会員

★誕生祝



伊藤盛敏さん
(4月19日)



松村耕三さん
(4月26日)

ハッピーバースデーソング斉唱

◆会長挨拶ならびに報告



3月のロータリーの友に「和魂和才」の題で千葉中央メディカルセンターの寺沢捷年先生の講演要旨が載っていました。漢方医学の見地から、肉体と心は分けられないとの話でした。病的症状を分析し、現在の経済優先を目的とする生き方が、心を貧しくしている。これも病気の一因としています。また、「断捨離（だんしゃり）」という言葉にも言及しています。最近は女性の間で流行している言葉で、これは、やましたひでこさんの著書から話題になった言葉です。「もったいない」という日本人が大事にしていた考え方は、物余りの現代で不必要なものを捨てることができず、それによって家中が物だらけになり快適な空間を脅かすことになるとして、「いらぬものは整理しましょう」という発想です。寺沢先生は、物にこだわらない欲を捨てる事をキーワードとして考えています。非常に宗教に近い発想で、日常生活で不要なものを断ち、物への執着を断ち気軽に生きようということです。4月26日は地区大会があります。

◆幹事報告

○いわき常磐RCより4月プログラム予定表と会報が届きました。

委員会報告

◆出席委員会（志賀弘昌委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
4月16日	50名	26名	—

◆ロータリー財団委員会（森雄治委員長）

松崎浩さん、阿部弘行さん、志賀弘昌さん。

以上3件

◆米山記念奨学会委員会（山野辺倉平委員長）

松崎浩さん、阿部弘行さん、志賀弘昌さん、佐々木芳弘さん。

以上、4件

◆スマイルボックス委員会（高橋康二委員）

♥鈴木東雄さん（松村さん卓話よろしくお願ひします）♥鈴木浩さん（結婚祝有難うございます）♥関口武司さん（松村さん卓話宜しくお願ひ致します）♥森雄治さん（松村さん卓話たのしみにしてます）♥松崎浩さん（松村先生卓話よろしくお願ひします）♥坂本佳友さん（松村耕三先生、卓話たのしみにしております）♥志賀弘昌さん（松村先生卓話よろしくお願ひします）♥松村耕三さん（誕生祝有難うございました）♥伊藤盛敏さん（誕生祝有難うございました）

以上9件



★本日の例会案内 4月30日(木) PM12:30～
会員卓話 山崎慶一会員
お食事メニュー＝てんぶら、炊き込みごはん

★次回の例会案内 5月7日(木) PM12:30～
会報・広報委員会担当卓話 浅倉哲也委員
お食事メニュー＝メバルと筍のオイスターソース